

2024年3月期 決算概要 & 中期経営計画ローリング

2024年5月22日
フクダ電子株式会社



- 2024年3月期 決算概要
- 2025年3月期 業績予想
- 中期経営計画
- 中期業績目標
- 株主還元方針

2024年3月期 決算概要

【1】業績計画達成

医療機関の手術等症例数の増加や受診需要の回復、空気清浄機を中心とする感染予防対策ニーズを捉えた活動展開などにより売上高、各利益面において過去最高の実績

【2】生産プロセス改革

調達リスクを低減するための複数購買や原材料の先行手配、リユースによる生産の取組みから、安定在庫の確保にいたるプロセスを円滑に進めることで医療機関を継続的にご支援

【3】組織力向上のための継続した人的投資と基盤拡充

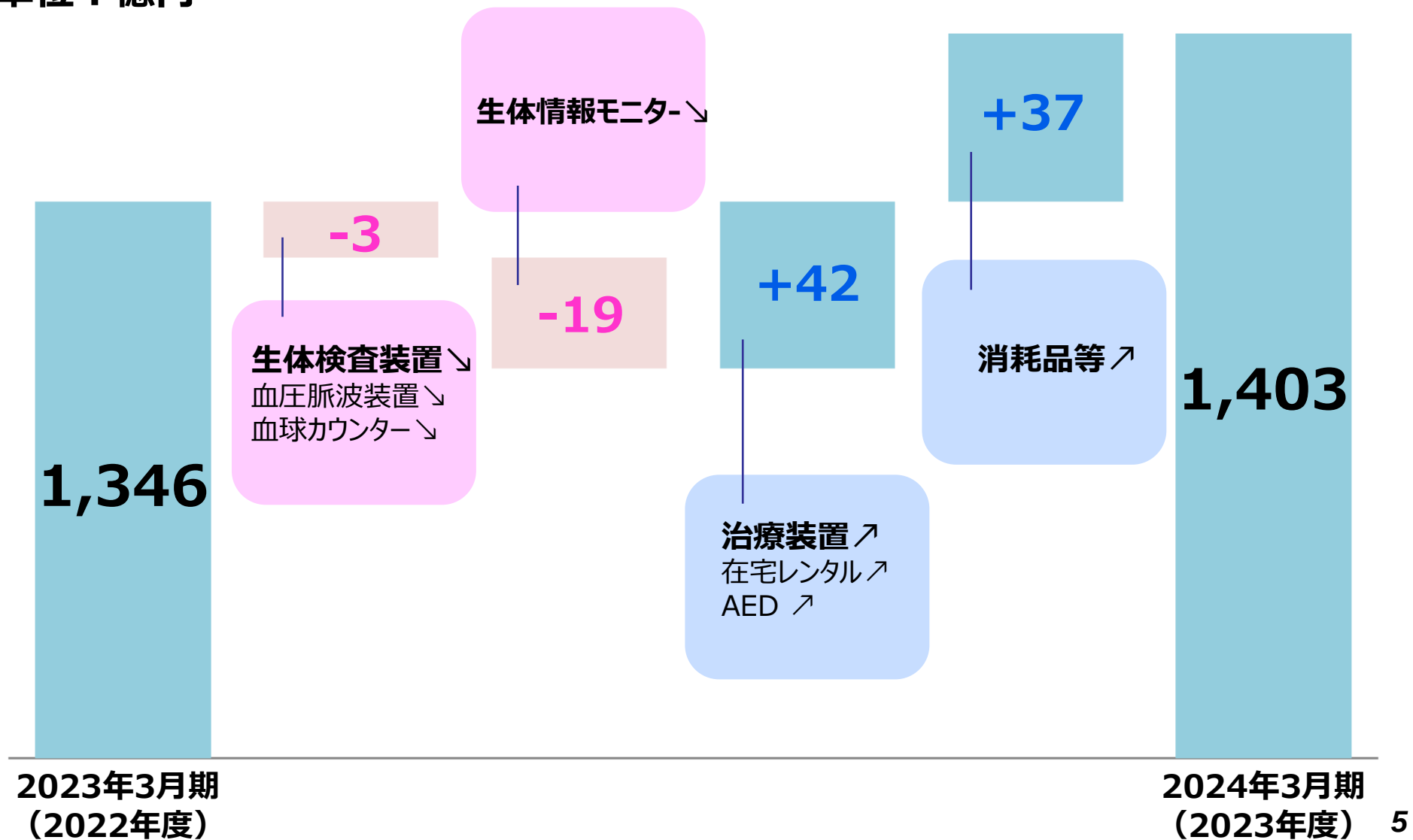
グループ全体での優秀な人材の確保
ITの有効活用、および主に販売会社を中心とした新社屋設立による職場環境の改善

為替影響度（1円円安の影響）

ドル	: 0.7億円のマイナス
ユーロ	: 0.1億円のマイナス

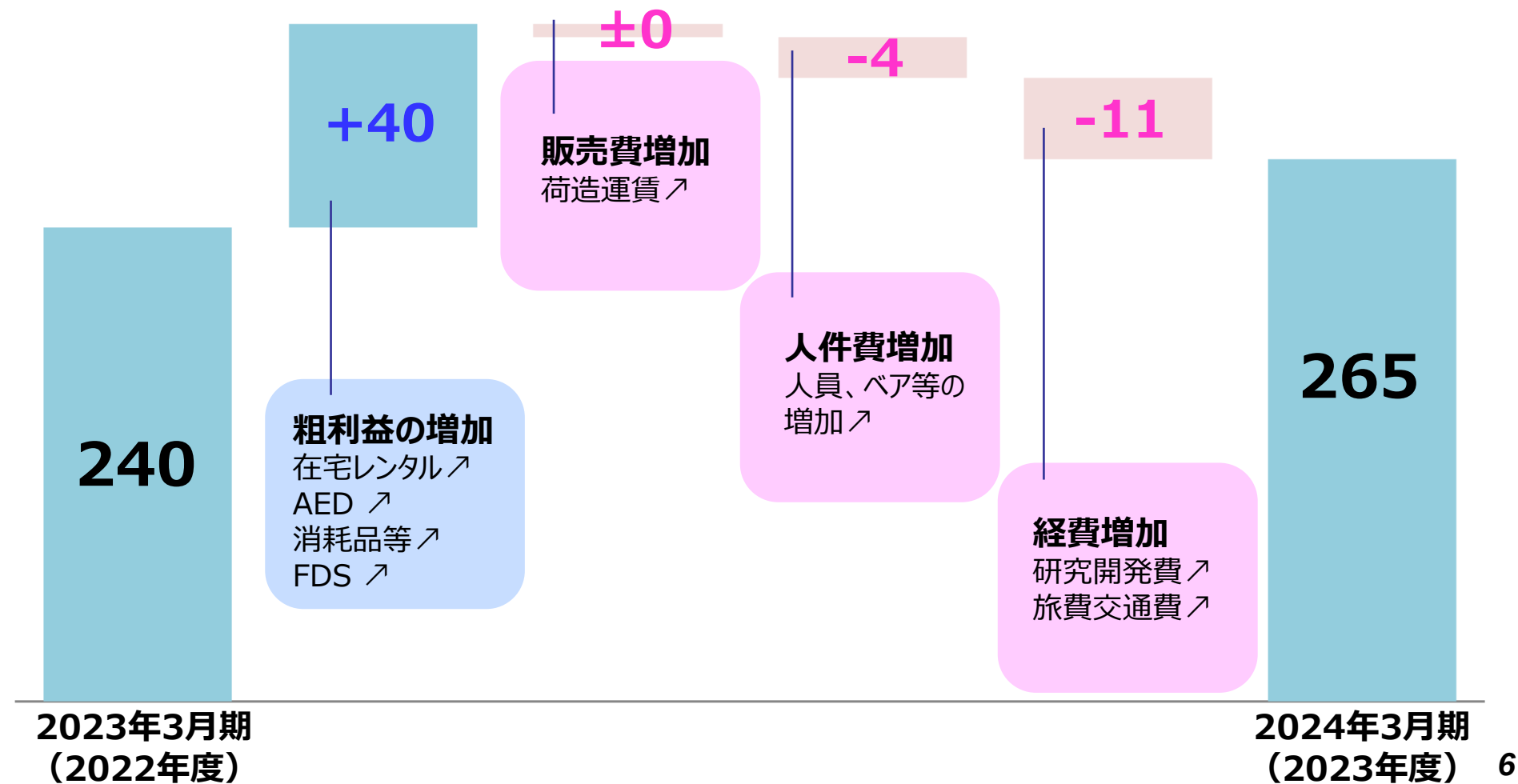
売上高の増減内訳

単位：億円



営業利益の増減内訳

単位：億円

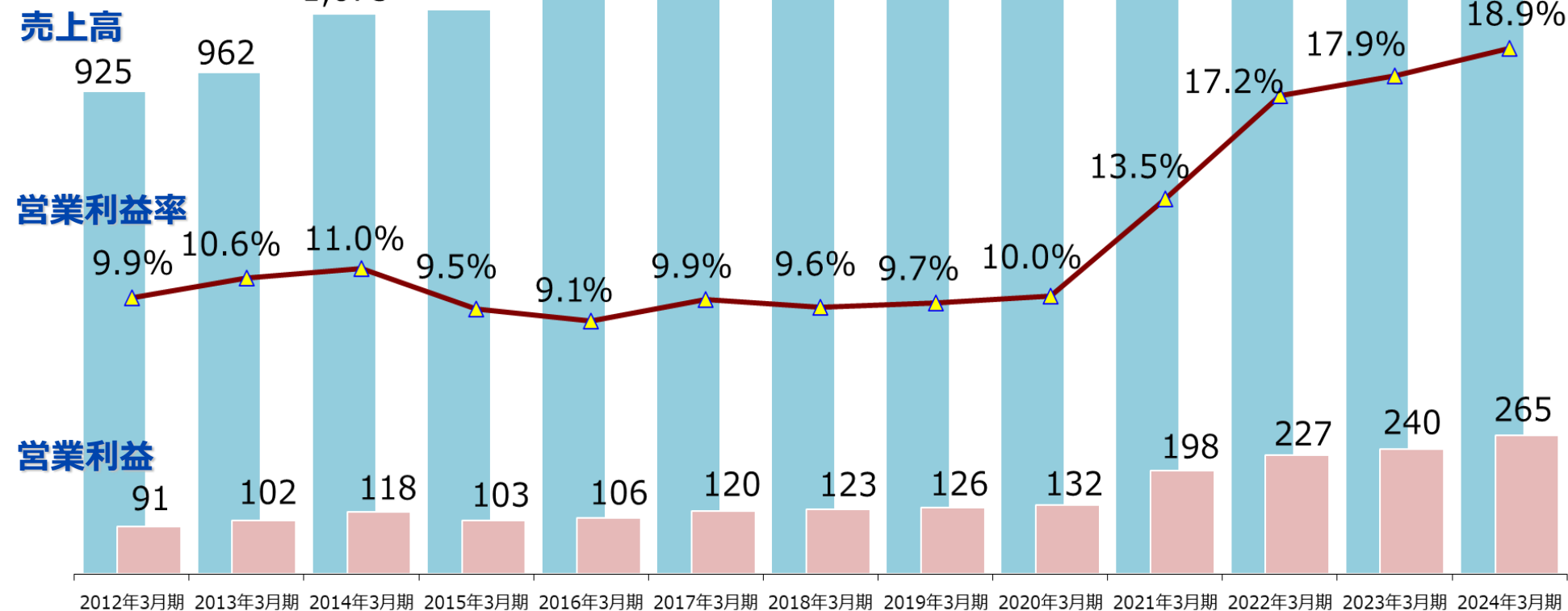


2025年3月期 業績予想

売上高・営業利益推移

単位：億円

収益認識基準適用後
1,307 15.1%



※当社は2022年3月期より収益認識に関する会計基準等を適用しております。

外部環境の変化

コロナ前

コロナ禍

コロナ後

医療機器メーカーとしての使命感・止めない医療への取り組み

急変する外部環境の変化に対し
弾力的かつ柔軟に対応

×

医療機関、医療従事者、患者様
等を支え、「感染しない・させない」
ための行動に注力

CPAP点数見直し

2024年度
診療報酬改定

半導体不足・インフレ・為替変動等

ウェブ活用による会議効率化や旅費等の抑制

安定供給のための戦略的在庫の確保

人工呼吸器・モニタ
パルスオキシメータ等
需要の拡大

在宅HOT等
需要の拡大

空気清浄機・陰圧ブース等
需要の拡大

通常水準へ
生産適正化

特需の反動
懸念

単位：億円

2018年3月期
(2017年度)

2019年3月期
(2018年度)

2020年3月期
(2019年度)

2021年3月期
(2020年度)

2022年3月期
(2021年度)

2023年3月期
(2022年度)

2024年3月期
(2023年度)

2025年3月期
(2024年度)

売上高	1,288	1,297	1,333	1,467	1,320	1,346	1,403	1,350
営業利益	123	126	132	198	227	240	265	230
当期純利益	93	95	96	147	162	172	186	165

※当社は、2022年3月期より収益認識に関する会計基準等を適用しております。

2025年3月期 業績予想

単位：億円	2024.03 (23年度)	2025.03 (24年度)	増減額	増減率
売上高	1,403	1,350	-53	-3.8%
営業利益	265	230	-35	-13.2%
経常利益	269	230	-39	-14.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	186	165	-21	-11.7%

想定為替レート

ドル = 140円 (前年度130円)

ユーロ = 155円 (前年度140円)

2025年3月期 設備投資等 予想

単位：億円	2024.03 (23年度)	2025.03 (24年度)	増減額	増減率
設備投資（CFベース）	141	141	±0	±0%
減価償却費（CFベース）	97	104	+7	+7.6%
研究開発費	47	46	-1	-3%

設備投資（CFベース）

- ・白井工場の新棟建設、在宅レンタル事業の拡大など

減価償却費（CFベース）

- ・在宅レンタル事業の拡大など

研究開発費

- ・将来成長に向けた積極的開発投資

中期経営計画

社会的使命に徹し、M E 機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

世界のトップ心電計メーカーをめざす

フクダグループは運命共同体として
共通の目標を追求する

社員の自己啓発と人格形成に資し、
豊かな生活を建設する

CPAP(在宅持続陽圧呼吸療法用治療器加算)
1,000点→960点

■ 2024年度診療報酬改定

医療DXやイノベーションの推進等による質の高い医療の実現
社会保障制度の安定性・持続可能性の確保、経済・財政との調和

- ・地域医療介護総合確保基金等による地域医療構想の推進
- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・救急・災害医療体制等の充実

地域医療を支える取組み

- ・f'no,f'Rensなど各種システムを軸としたIT活用
- ・HOT,CPAPなど在宅事業の強化
- ・医療従事者の業務負担軽減のための製品開発

■ 医療DX令和ビジョン2030

デジタル化による効率化で良質な医療提供や医療費の適正化を図る
次なる感染症に備えた体制および基盤の構築

- ・全国医療情報プラットフォームの創設
- ・電子カルテ情報の標準化（全医療機関への普及）
- ・診療報酬改定DX

お客様第一主義を基軸に、新たな価値を生み出すと共に、電子、ライフテック、コーリンの協業強化により、さらなる成長を目指す

事業展開

- ・お客様軸を起点とした持続的成長
- ・グループの特徴を活かした事業展開

製品力

- ・開発力の強化、内製化の推進
- ・新たな価値の創出

組織力

- ・働きがい改革
- ・グループ全体の生産性向上

グループ全体での働きがい向上

職場環境改善、柔軟な働き方の推進などへの取り組みで、
第三者機関による働きがい調査結果が順調に改善



地域医療を支える一貫した医療環境を提供

予防・検査



治療



経過観察・リハビリ



在宅・介護



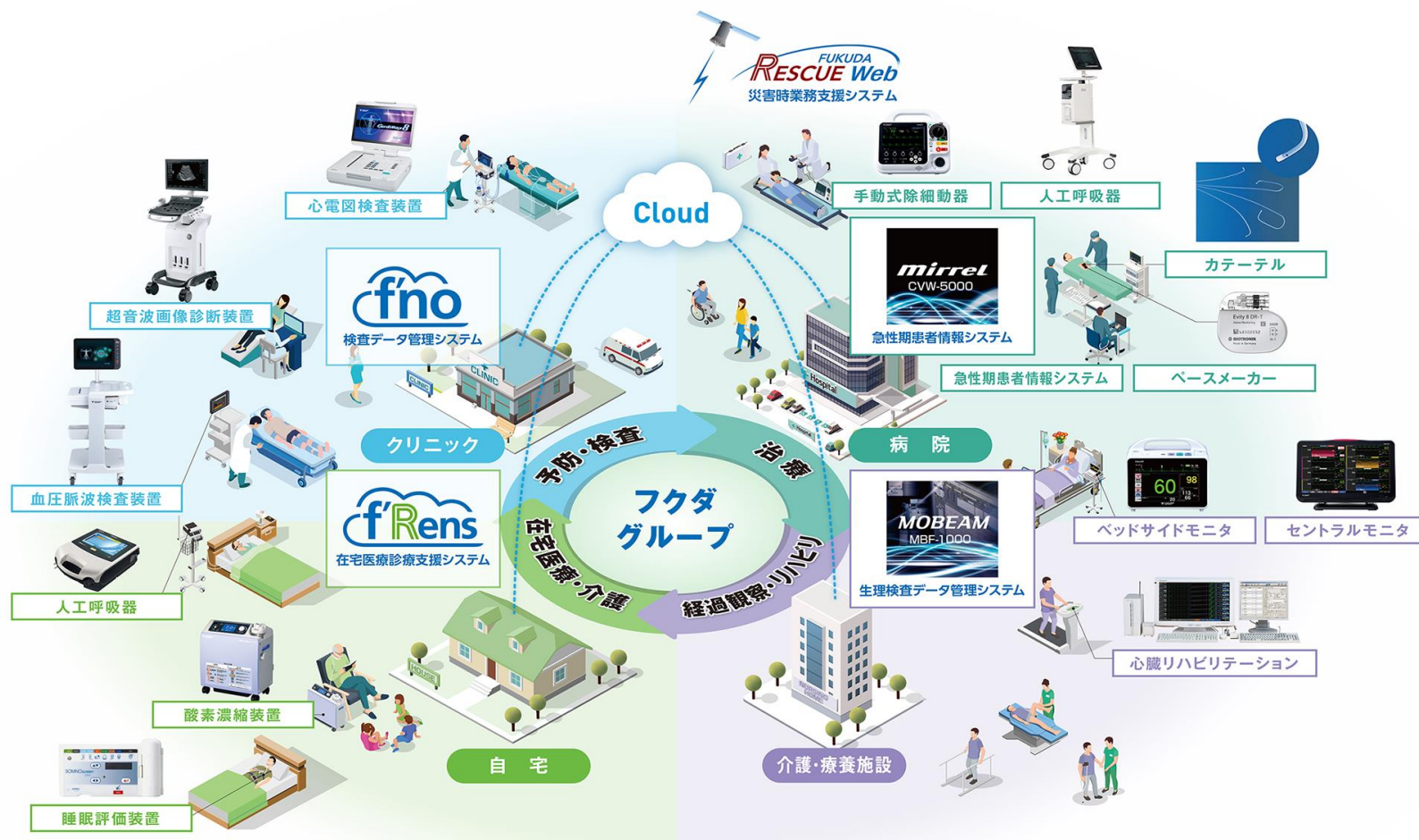
フクダクラウドサービス

fno

fRens

医療DXを見据えたICT・クラウド ソリューション

フクダグループは予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅医療・介護までトータル提案を展開しています

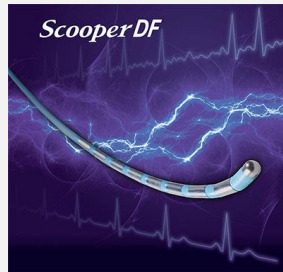


フクダグループだからできる ICT・クラウド連携

内製化による安定した供給

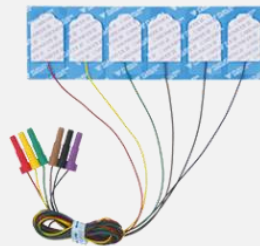
安定供給と今後の更なる品質向上のため、フクダ電子ファインテック仙台でカテーテル、心電図用電極などの内製化を推進

心腔内除細動カテーテル



Scooper DF

心電図検査用電極 カーボンローデ／ニップローデ



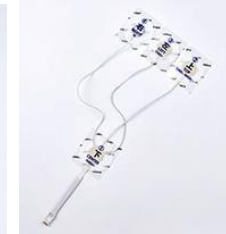
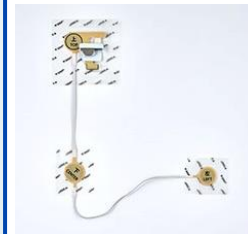
カーボンローデⅢ



ニップローデⅢ

ホルター電極

従来品と同等性能を確保しながら、更にブラッシュアップ



- 全電極の二重シールド化
→ 静電気ノイズの影響の低減



ハニカムシールド

新棟増築



フクダ電子ファインテック仙台

生産能力増強、生産効率向上、SCM最適化を実現



- ・ゼロカーボンファクトリーを目指し、太陽光発電、高効率機器を採用
- ・BCPに加え、地域の災害対策拠点としての活用も
- ・従業員ワークショップを実施、「作業員ファースト」の職場環境

フクダライフテックのサステナブルな取り組み

フクダグループの保守点検は自社一貫体制にて高い品質を維持しています



全国に広がるフクダグループ ネットワーク



更なる地域密着を目指したサービス網の拡充を行っています

フクダ電子

全国

79カ所

ライフテック

全国

121カ所

フクダコーリン

全国

23カ所

全国合計
223カ所

2024年4月現在



フクダ電子西部北販売
フクダライフテック九州
フクダコーリン福岡支店



フクダ電子広島販売
フクダライフテック中国
フクダコーリン広島支店



フクダ電子新潟販売



フクダ電子ファインテック仙台



フクダ電子 白井事業所



フクダ電子東京販売
フクダライフテック東京
フクダコーリン東京支店

業界最多規模の国内拠点数を展開

経営環境の変化に左右されない持続的成長を目指す

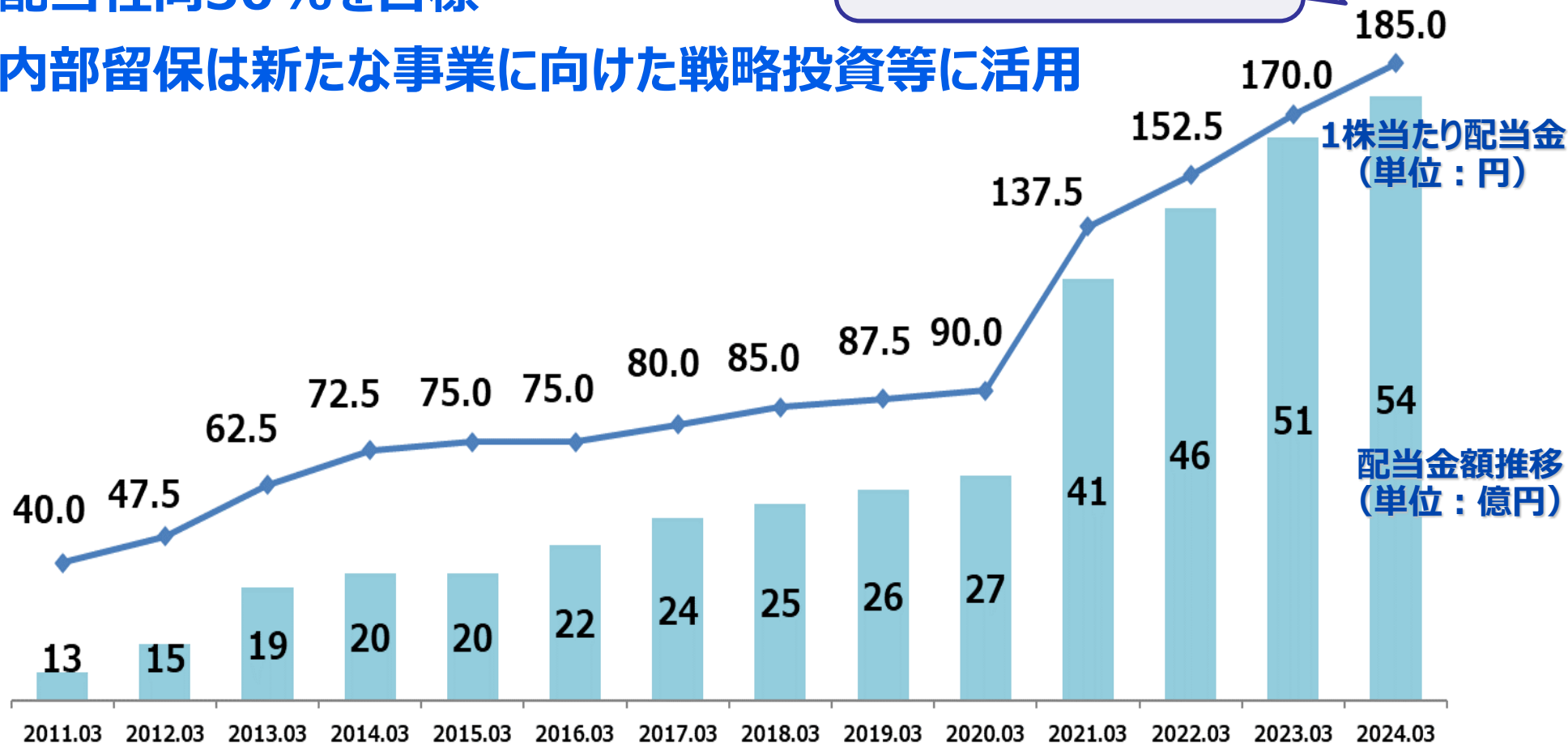
	テーマ	取組み
2027年3月期(2026年度) 連結売上高 1,420億円 連結営業利益 270億円 2024年3月期(2023年度)実績 売上高1,403億円 営業利益265億円	収益力	・積極的製品開発の加速化 ・適正価格での販売 ・サプライ、保守などランニング強化 ・営業体制の強化
	モノづくり力	・SCM改革による調達機能の強化 ・開発フロントローディングによる作りこみ ・品質のさらなる強化
	財務	・在庫の適正化 ・運転資本の適正化 ・事業資産の有効活用

株主還元方針

・配当性向30%を目標

・内部留保は新たな事業に向けた戦略投資等に活用

2024年3月期の1株当たり
年間配当金185円



※当社は2022年11月30日を基準日および12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施いたしました。

※【参考】グラフは分割後基準で表示しており、配当金は当該株式分割の影響を考慮し調整しております。

フクダ電子は2024年、創業85周年を迎えます



85th
Anniversary
おかげさまで85周年

医療機器で明日を創る

フクダ電子

フクダ電子は医療機器専門メーカーとして皆さまの健康をサポートします。

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4  掲載

フクダグループは1939年の創業以来、医療機器を通じて社会的使命に徹し、医学の進歩や人々の健康に寄与する企業としてこれからも歩み続けてまいります

会社概要

2024年3月末現在

社名	フクダ電子株式会社 FUKUDA DENSHI CO., LTD.
本社	東京都文京区本郷三丁目39番4号
代表者	代表取締役会長 福田 孝太郎 代表取締役社長 白井 大治郎
設立	1948年7月6日（昭和23年）
資本金	46億2,160万円（授權株式数 15,600万株）
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売および輸出入
従業員数	連結：4,154名（内 嘱託・パート 711名） 単体： 860名（内 嘱託・パート 161名）
株式	東京証券取引所 スタンダード（証券コード 6960）※2022年4月4日から

コーポレートガバナンスへの取り組み

基本方針	当社は、日々変化する経営環境を的確に把握し対応するとともに、継続的な企業価値の向上、健全で透明性の高い効率的な経営を実現する上で、コーポレート・ガバナンス（企業統治）は経営上最も重要な課題のひとつと位置付けております。 経営の意思決定や監督と業務執行の分離化を図ることで、迅速かつ効率的な経営を実現し、戦略性と機動性に富んだ経営活動を行うことを基本方針としております。 「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する。」を理念に掲げ、“CSR（企業の社会的責任）”への取り組み、各ステークホルダーとの信頼関係を構築し、企業価値の向上に努めて参ります。
------	---

【お断り】

この資料に記載されております業績予想数値は、当社および当社グループの事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を及ぼす要因について、現時点で入手可能な情報に基づいての見通しであり将来に亘る部分については、皆様の投資のご参考に資するために、ご提供をさせて頂くものです。

同数値については市況、競争状況、新製品および商品の投入状況など多くの不確実な要因の影響を受け予想と異なる結果になることが有るため、保証をお約束するものではありません。

この資料に関するお問合せは、下記にお願い致します

経営企画部：鈴木・吉田

TEL：03-5684-1558 FAX：03-5684-1577

email：info@fukuda.co.jp

フクダ電子株式会社

〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号